あなたは、のです。おへをごするためのをするよう、からがありました。

のにってをしなさい。

はされたよりして、のですること。

するは、word3q\_moto-20.docxです。

そののを、「りみのご」としてののにしてください。

1. は20064とする。
2. は、「 ご」とし、2にけなさい。
3. は とし、なにしなさい。
4. は「のご」とする。
5. のはし、もけること。
6. をのをぶものにするため、のから「ご」にわるものをび、しなさい。

《》ご　ご　ご

1. 「おびしげます。」のろにけて、「はのおきてをいただき、くしげます。」をしなさい。
2. 「のにい…」のになをのからんでしなさい。

《》ついては、しかしながら、このたび、

1. なにしいとして、「ごながございましたら、 までごをくださいますようおいいたします。」をしなさい。
2. なにしいとして、「とも、よろしくおいしげます。」をしなさい。
3. 「」をなにしなさい。
4. はのとおりである。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  | 42587215 |

1. 2つのののみにしなさい。
2. 2つののをすべてにしなさい。
3. 2つののをでいるよりしなさい。
4. と「」のに、「※ごは、4からとなっております。」をしてしなさい。
5. A41にできるようにしなさい。
6. （1）～（17）ののがわったらきしなさい。